

**第134回スポーツサイエンス研究会
兼 2013年度 修士論文発表コンテスト**

○日時: 2014年2月10日(月) 13:00～

○会場: 早稲田大学 東伏見キャンパス STEP22 201室

《プログラム》

13:00 開会の挨拶

<セッション1> 座長: 枝 伸彦 先生

13:05 - 13:20 スポーツ観戦動機尺度の再検討

本間崇教(松岡研究室)

13:20 - 13:35 体育における学力に関する研究

三好和人(吉永研究室)

13:35 - 13:50 サッカーのボレーキックにおいて足部の速度およびインパクト位置がボール速度に及ぼす影響

谷茂樹(矢内研究室)

13:50 - 14:05 現役プロサッカー選手のセカンドキャリア準備度を規定する社会心理的要因

守山隆司(間野研究室)

14:05 - 14:20 大学女子サッカー選手における膝前十字靭帯損傷予防の科学的検証

馬越博久(福林研究室)

14:20 - 14:30 休憩

<セッション2> 座長: 小西 真幸 先生

14:30 - 14:45 異なる運動様式における筋細胞内脂肪とインスリン感受性の関係

伊勢龍顕(樋口研究室)

14:45 - 15:00 韓国ポータルメディアにおける対日ナショナリズム—ミニ韓日戦を中心に—

金東賢(トンプソン研究室)

15:00 - 15:15 発育期におけるサッカー活動が膝アライメントに与える影響

岡本海斗(鳥居研究室)

15:15 - 15:30 武田千代三郎の「アマチュアリズム」概念に関する研究—武田の「競技道」概念との関係に着目して—

根本想(友添研究室)

15:30 - 15:45 疲労困憊運動誘導性腎傷害に対する好中球およびマクロファージの関与

溝上翼(鈴木研究室)

15:45 - 15:55 休憩

＜セッション3＞ 座長:高橋 将記 先生

15:55 - 16:10 日本と中国における妊娠期女性の生活習慣の比較研究

項密(坂本研究室)

16:10 - 16:25 ゴルフパフォーマンスとライフスキルの関係—大学ゴルフ部員に着目して—

齊藤麗(木村研究室)

16:25 - 16:40 主働筋の筋放電量およびカー長さ関係の使用領域が最大随意伸張性足関節背屈筋力の関節角速度依存性に与える影響

菱川啓太(川上研究室)

16:40 - 16:55 大学生アスリートの睡眠と気分に関する調査研究

野口史織(内田研究室)

16:55 - 17:10 男子ラクロスにおける前十字靭帯損傷発生率とその発生要因の検討

西川亜夢子(金岡研究室)

17:30 - 表彰式&懇親会(体育教室棟 105室)



早稲田大学 スポーツ科学学術院
Faculty of Sport Sciences, Waseda University

世話人: 正木宏明・紙上敬太・中村哲也

早稲田大学スポーツ科学学術院

email: k-kamijo@aoni.waseda.jp